

第2回舟着地域協議会 会議録		公開 ・ 非公開	
日時	令和6年5月27日(月) 午後7時30分～午後9時15分	場所	鳥原児童館1階 会議室
出席者	(委員) 荒川博明、荒川浩幸、鈴木仁、加藤春夫、廣瀬秀雄、山口和夫、 樋口義治、豊田幸応、原祐嘉、山下修宏、戸田善美、菅谷知恵子、 野澤敏秀、飛安章智、森勝哉、櫻井利昭、古田多紀子、遠山雅美		
	(事務局) 服部所長、岡本主査、森本主査 (企画調整課) 戸田係長		
欠席者	なし	傍聴者	2名
議題・議事・ 発言等	1 開会 2 説明 舟着地域における地域計画推進体制について 3 議事 (1) 令和7年度地域自治区予算事業計画案の策定について ・地域自治区予算の事業計画検討の流れ(説明) ・地域活動支援員の派遣要請について (2) 令和6年度地域自治区予算事業の実施について ・舟着茶話会事業 ・舟着の魅力発見事業 ・ネットワークづくり事業 (3) 舟着地区コミュニティ計画について(グループワーク) 4 その他 次回の舟着地域協議会について 5 閉会		

1 開会

会長から半数以上の委員が出席しているため、新城市地域自治区条例第8条第3項の規定を満たしており、会議が成立していることを報告し、今回の会議録署名人は鈴木仁委員と加藤春夫委員となることを報告した。

市企画調整課から空き家有効活用への協力のお願いについて説明があった。

2 説明

舟着地域における地域計画推進体制について

地域計画推進体制検討会(舟着地域自治区)で検討され、市へ提案書として提出された舟着地域における地域計画推進体制の内容について事務局から説明した。

委員	提案書を市に提出しているということだが、市としてはどのように進めているのか。
事務局	市としては、10の地域自治区で検討会を立ち上げ、推進体制を検討してきました。今年4月に全ての地域自治区の提案書が提出

	<p>されましたので、提案内容が実現できるよう地域自治区制度の改正を進めています。今年度中に改正できれば、令和7年度から新たな推進体制で進めることができるようになりますが、舟着地域としては、舟着地区コミュニティ運営委員会の新体制の準備ができればということになりますので、いつになるかははっきりしていません。</p>
委員	<p>現状として舟着地区コミュニティ運営委員会のメンバーはどのようなになっているのか。</p>
事務局	<p>総会するときには各活動団体が参加していると思いますが、実質として役員で運営しており、区長、副区長さんが担っていると認識しています。メンバーの定義等について規約がはっきりしていないところがあるので、その見直しをしていきたいと思っています。</p>
委員	<p>提案書での舟着地区コミュニティ運営委員会のメンバーはどうなっているか。</p>
事務局	<p>各区長、副区長、代表区長経験者と計画の柱に即した団体の代表者2名ずつになっています。</p>
委員	<p>舟着地区コミュニティと舟着地域自治区は同じという考えか。</p>
事務局	<p>区域の範囲としては同じということです。</p>
委員	<p>舟着地域協議会は予算の審議だけになるということか。</p>
事務局	<p>活動団体への地域活動交付金の審査がなくなり、舟着地区コミュニティ運営委員会から提出された予算案を審議することになります。また、AEDの維持管理といった地域自治区予算を残すのであれば、その検討も行います。</p>
委員	<p>どうなるのかよく分からない。</p>
事務局	<p>一括交付金となった場合、地域自治区予算の残額がどの程度あるかにもよりますが、金額としては、今までより多くなるということ、地域自治区制度が改正されれば、今までよりも自由度がある使い方ができるようになり、活動に対する人件費に充てられるようになることも考えられます。</p>
委員	<p>一括交付金では、地域自治区予算のように担当課というものは関係なくなるということか。</p>
事務局	<p>舟着地区コミュニティ運営委員会が考えて使う予算となるので、担当課という考えはなくなります。一括交付金では、活動団体への助成金を舟着地区コミュニティ運営委員会の中でどの団体にいくら交付するのか等を考えていただきたい。</p>
委員	<p>舟着地区コミュニティ計画推進部会とあるが、この部会は実行部隊ではなく予算を考えるものではないのか。</p>
事務局	<p>まずは予算から考えていくことになると思います。</p>
委員	<p>区長会では部会からあがってきたものだけを審議するのか。区長会から提案できないのか。</p>

事務局	基本は部会からになります。区長会から投げ掛けしていくことは可能だと思います。
委員	シミュレーションはしたのか。
事務局	シミュレーションはしていませんが、検討会として望ましい体制を考えて提出したものとなるので、この提案を基に舟着地区コミュニティ運営委員会と調整して体制をつくっていくものとなります。必ずしもこのままの形になるとも考えていません。
委員	各団体の代表者が部会として出てきて予算について検討したときに、それぞれが自分達のことしか考えていないこともあり得るが、そこまで想定しているのか。
事務局	想定しているものではありませんが、部会は予算だけでなく舟着地区コミュニティ計画を推進するにあたって、今ある団体では足りない部分をどうすればいいのかを考えて、新しい団体の立ち上げる等を検討していく組織となります。
委員	昨年度の話では、舟着地区コミュニティ計画には、実行部隊がないということで、この推進体制を考えるということであったと思うが、そういうことか。
事務局	そうなります。
委員	この組織は実行部隊ではなく、検討組織にしかないのではないか。
事務局	地域住民をつなげて新しい団体を作るマネージャーという役割になってほしいと考えています。
委員	例えば、舟着地域でラジオ体操やヨガをやる団体が心と体の健康づくりの柱の推進を担った場合、その人たちは何をやるのか。舟着地域の心と体の健康づくりについて考えて、その実行をその人たちがやることになるのか。
事務局	その人たちではなく、舟着地域の中で活動できる人を探して、運営していくものとなります。
委員	舟着全体でラジオ体操をやろうといった時に、誰が音頭をとって、誰が責任をとるのか。
事務局	新しくつくった団体の中で考えてもらうこととなります。
委員	計画を推進する活動をやりたいということであれば、一括交付金を使ってできるということで進めていけばいいと思う。
委員	お金が出るということはいいが、実際にこれができるものなのか推進していく方法を示していかなければできないものだと思う。ただ、お役として新しい組織を作ったということだけにならないようにしてほしい。
事務局	新しい舟着地区コミュニティ運営委員会を考えるのは、市が考えるものではなく、舟着地区コミュニティ運営委員会と話しながら考えていかなければいけないものですので、どうやって進めて

委員	いくのかについても舟着地区コミュニティ運営委員会と話しながら詰めていくものだと考えています。
事務局	4つの計画の柱ごとの部会メンバーは舟着地域で作っていかなければいけないということか。
委員	市としても事務局のような立ち位置で関わっていくことになると思いますが、どのような方に声掛けをしていくのか考えるところから始めて、推進体制をつくっていくことになると思います。
事務局	そういった方が出てくるという考えではなく、引っ張りあげるということか。
委員	そうなります。
事務局	最終的には、鳥原区でいう環境整備の会のような団体が出来あがっていくのが大切だと思う。この地域で必要だと思われる活動がどれだけ出てくるのかとうことになってくると思う。
事務局	東郷地域では、舟着地区コミュニティ運営委員会のような組織はなく、これから考えていかなければいけない。防災を考える会やわくわくコミュニティといった活動団体ができてきているが、一括交付金から助成金が出るということで、人件費にも充てられるということであれば、より活動しやすくなってくると思います。そういった活動団体を取りまとめる組織を作っていかなければいけない。地域自治区予算が使い勝手が悪いと思うので、交付金という形で活動しやすいものを考えていきたい。
事務局	今後、舟着地区コミュニティ運営委員会に話をさせていただき、進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

3 議事

(1) 令和7年度地域自治区予算事業計画案の策定について

・地域自治区予算の事業計画検討の流れ（説明）

地域自治区予算の事業計画検討にあたって事務局から事業の要件、検討イメージとスケジュールについて説明した。

・地域活動支援員の派遣要請について

課長から地域自治区予算の検討を進めていく中で助言等が必要となったときに協議のうえ、派遣要請をすることとして説明した。

(2) 令和6年度地域自治区予算事業の実施について

- ・舟着茶話会事業
- ・舟着の魅力発見事業
- ・ネットワークづくり事業

事務局から令和6年度地域自治区予算で実施する舟着茶話会事業、舟着の魅力発見事業、ネットワークづくり事業について事業概要を説明し、事業を進めるにあたって、事業ごと3グループに分かれて検討を行い、実施していきたいと説明した。

グループ分けについて会長から案を報告し、協議の結果、異議はなかったため、決定した。

(3) 舟着地区コミュニティ計画について（グループワーク）

舟着コミュニティ計画について、3グループに分かれ、計画の内容を読んで思ったこと、感じたことについて話し合った。

4 その他

次回の舟着地域協議会について

第3回舟着地域協議会は、6月10日（月）午後7時30分から鳥原児童館で開催することを報告

5 閉会

（配布資料）

次第、舟着地域における地域計画推進体制について（提案）、地域自治区予算について、地域自治区予算の検討イメージとスケジュール、舟着茶話会まとめ（平成28年度～令和5年度）、舟着地域自治区予算事業一覧（平成26年度から令和6年度）、舟着地域協議会委員グループ分け、令和7年度地域自治区予算事業提案・地域意見調査票まとめ